

平成20年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	障害者の造形作品の発掘・調査研究事業
事業目的	<p>障害のある人の造形作品に関する関心が高まってきている。昨年は、スイス・ローザンヌの「アールブリュットコレクション」とのコラボ展の巡回とスイスでの1年にわたる展覧会が開催された。一方で、その作品は、学校や施設の活動の一環としてや病院での治療の一環としての取り組みの枠を超えられなかった。</p> <p>今回の事業では、未だに学校や施設・病院などの活動として埋もれている障害のある人の造形作品、特に精神に障害のある人の作品に焦点を当てて調査・発掘を行い、その作品の記録・制作過程の記録を行い、広く障害のある人の創作活動を彼ら独自の文化として位置づけられるよう記録を行っていくことを目的として実施する。</p>
事業概要	<p>障害者の行う造形活動において作品として認識されずに埋もれている作品について発掘・調査研究を行い、調査した作家の作品について検討会を開催し、保存の適否を判断し作家の貴重な造形活動の映像を記録し保存した。また、それらの作品の保存の機運を高めるために著作権保護の説明及び成年後見制度の説明を行った。</p> <p>作品及び造形活動の様子を文章と画像により編集し、DVDによる報告書を作成した。</p>
事業実施結果及び効果	<p>本事業で制作した映像を国内はもとより世界に発信することにより、作品の美術的価値が認められ、国内における障害者の造形作品の収集・保存の動きが助長されるとともに、障害者本人への経済的自立への支援にも繋がるのが期待できる。</p> <p>また調査研究活動を通じて、障害者の造形活動が見直され、これまで作家（障害当事者）の意図に関係なく破棄されてきた作品の保存・収集に関する意識を高める。画像・映像の公開については、著作権による保護を考慮して成年後見制度による後見人との契約を順次進めた。</p>
事業主体	<p>〒520-3202 滋賀県湖南市西峰町1-1          社会福祉法人オープンスペースれがーと          TEL: 0748-75-7182          E-MAIL: legato@biwako.ne.jp</p>